

平成29年度 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

申請書及び提出書類の記入例
(補助金を申請される方向け)

平成29年4月

1. 戸建住宅の申請の場合

戸建住宅の個人の所有者又は所有予定者、戸建住宅(賃貸)の所有者、戸建住宅を所有する買取再販業者による申請の場合の記入例について。

※全てリース事業者等との共同申請を含む。

【記入例】

- ・提出書類チェックリスト
- ・交付申請書【個人】(様式第1、様式第1-2)
- ・暴力団排除に関する誓約事項、役員名簿(別紙1)
- ・実施計画書(定型様式1)
- ・費用総括表(定型様式2)
- ・費用明細書(定型様式3)
- ・交付要件等確認書(定型様式7)

提出書類チェックリスト

平成29年度 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

提出書類チェックリスト

申請者名	建材 太郎
共同申請者名	
手続代行者名	株式会社代行
住宅区分(申請建物の形態)	戸建住宅

申請者名を記入してください。
共同申請者又は手続代行者がいる場合、該当欄に記入してください。

申請に必要な提出書類を
全て揃えてください。

該当欄にチェックを
入れてください。

◆提出書類にある ○: 全員提出 △: 該当のみ提出

↓ 副本はSIIIに送付も 申請者の控えとする事

No	書類名	様式	提出形態		提出書類	提出書類 チェック欄
			正本	副本		
1	交付申請書【個人】	様式第1・1-2	原本(実印付き)	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
2	暴力団排除に関する誓約事項 役員名簿 ※1	別紙1・2	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
3	実施計画書	定型様式1	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
4	費用総括表	定型様式2	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
5	費用明細書	定型様式3	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
6	見積書	自由	コピー	原本	○	<input checked="" type="checkbox"/>
7	平面図	自由	コピー	原本	○	<input checked="" type="checkbox"/>
8	立面図 ※2	自由	コピー	原本	△	<input checked="" type="checkbox"/>
9	求積表 ※2	自由	コピー	原本	△	<input checked="" type="checkbox"/>
10	姿図 ※3	自由	コピー	原本	△	<input checked="" type="checkbox"/>
11	施工登録店証明書等 ※4	自由	原本 又は コピー	コピー	△	<input type="checkbox"/>
12	改修前写真	自由	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
13	住民票 ※5	自由	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
14	印鑑登録証明書 ※6	自由	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
15	リース関係書類 ※7	定型様式5等	コピー	原本	△	<input type="checkbox"/>
16	支払い委託契約書(案)	自由	コピー	原本	△	<input type="checkbox"/>
17	個別クレジット契約による補助金に 関する取決書	定型様式6	原本	コピー	△	<input type="checkbox"/>
18	個別計算関係書類 ※8	自由	原本	コピー	△	<input type="checkbox"/>
19	交付要件等確認書	定型様式7	原本(実印付き)	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
20	提出書類チェックリスト	本紙	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>

※1 法人又はリース事業者等との共同申請の場合は、それぞれの役員名簿を提出すること。

※2 断熱材による改修を行う場合は、提出すること。戸建住宅に限り、求積表に改修率の計算式も記載すること。

※3 ガラスの交換(ガラス交換、カバー工法、建具交換)をする場合、費用明細書の窓番号、ガラス番号の入った姿図を提出すること。

※4 真空断熱材製品を使用する場合は、メーカーが発行する施工登録店証明書、又は届出書を提出すること。

※5 申請日から3か月以内に発行された原本を提出すること。

転売物件で、申請時にまだ住民票が移されていない場合又は買取再販業者が申請する場合は、売買契約書のコピーを提出すること。

賃貸住宅を申請する場合は、申請日から3か月以内に発行された建物の登記事項証明書の原本を提出すること。

※6 申請日から3か月以内に発行された原本を提出すること。法人の場合は、法人印の印鑑登録証明書を提出すること。

※7 リース事業者等の共同申請を行う場合は、リース契約書(案)のコピー、リース計算書(定型様式5)の原本を提出すること。

※8 公募要領の「エネルギー計算結果早見表」において、「個別計算」を行う場合は、個別エネルギー計算書、UA値・η AH値・η AC値算出計算書を提出すること。

交付申請書(様式第1)

【 個人 】

様式第1 (交付申請書)

平成 29 年 9 月 10 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

書類の作成日(捺印した日付)を記入してください。
※公募期間内の日付でなければ、受理されないのをご注意ください。

代表理事名は「赤池学」と記入してください。

申請者 郵便番号 123 - 4567

住所 東京都中央区中央1-2-3

氏名・住所は住民票の通りに記入してください。

(ふりがな) けんざい たろう

氏名 建材 太郎

生年月日 昭和 12 年 12 月 12 日

実印

共同申請者がいる場合のみ記入してください。
※所有権がリース事業者でない場合(支払委託・個別クレジット)は、共同申請としないでください。

共同申請者 郵便番号 -

(リース業者等) 住所

会社名

代表者等名

印鑑登録証明書と同じ実印を押印してください。

実印

手続代行者がいる場合のみ記入してください。

手続代行者 郵便番号 321 - 9876

住所 神奈川県横浜市横浜5-4-32

会社名 株式会社代行

代表者等名 手続 大吉

代表者実印

事業年度は「29」と記入してください。

平成 29 年度

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金

(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)

(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)

交付申請書

代表者印を押印してください。(認印は不可)

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第4条の規定に基づき、以下のとおり経済産業省からの省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)交付要綱第3条に基づく国庫補助金に係る補助事業の補助金の申請をします。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

交付申請書(様式第1-2)

様式第1-2 (交付申請書)

【 個人 】

申請する住宅の所在地を記入してください。

記

1. 工事対象住宅の情報

申請住宅の住所	〒 123 - 4567
	東京 都 中央 区 中央1-2-3

2. 補助金交付申請予定額

1,083,933

円 (税抜)

費用総括表の補助金交付申請予定額(C)が自動計算により反映されます。

3. 事業期間

着工予定日	平成 29 年 11 月 5 日	完了予定日	平成 30 年 1 月 25 日
-------	------------------	-------	------------------

4. 暴力団排除に関する誓約

別紙1に記載の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意します。

工事着工予定日を記入してください。

申請内容に係る一連の工事及び支払いが完了する日を記入してください。

5. 申請者連絡先

電話番号	(03) 9999 - 9999	E-mail	kenzai @ sii.or.jp
FAX番号	(03) 9999 - 9999	緊急連絡先 (携帯等)	(090) 9999 - 9999

6. 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所属	
担当者		E-mail	@
住所	〒 - 県 市		
電話番号	() -	緊急連絡先 (携帯等)	() -
FAX番号	() -		

- ・担当者は、問い合わせ等で確実に対応出来る実務担当者を記入してください。
- ・Eメールアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
- ・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。

7. 手続代行者連絡先

会社名	株式会社代行	所属	営業部
担当者	手続 陽子	E-mail	tetuzuki @ daiko.co.jp
住所	〒 321 - 9876 神奈川県 横浜市 横浜5-4-32		
電話番号	(045) 555 - 5555	緊急連絡先 (携帯等)	(070) 7777 - 7777
FAX番号	(045) 555 - 6666		

暴力団排除に関する誓約事項(別紙1)

【 個人 】

別紙 1

様式第1の「作成日」と同日を記入してください。

平成 29 年 9 月 10 日

暴力団排除に関する誓約事項

申請書の提出をもって同意したとみなします
ので、誓約内容について熟読してください。

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

実施計画書(定型様式1)

申請する住宅についての情報を記入してください。

実施計画書

※口の箇所は、該当項目に■を付ける

1. 申請者 氏 名 建材 太郎
 所有者 個人 法人(買取再販業者を含む)

2. 請負契約予定者 会社名 株式会社断熱

申請時点での断熱改修工事の請負契約予定者(会社名)を記入してください。

3. リース等の形態 リース利用 支払い委託 個別クレジット

支払い委託・個別クレジットの場合、共同申請としないでください。

4. 住宅の概要
 住宅区分 戸建住宅[所有] 戸建住宅[賃貸] 戸建住宅[転売]
 築年数 35 年 ↑買取再販業者が申請する場合は、[転売]を選択すること
 居住者人数 4 人
 工法 木造(軸組工法) 木造(枠組壁工法) S造 RC造
 SRC造 その他 ()
 延べ床面積 143.25 m² (小数点以下第2位まで、3位以下切捨て)
 床面積 1F 78.66 m² 2F 64.59 m² 3F m² (地下 m²)
 断熱改修床面積合計 122.55 m² (小数点以下第2位まで、3位以下切捨て)
 改修率 85.5 % (小数点以下第1位まで、2位以下四捨五入)
 地域区分 5

いずれも利用しない場合、チェックは不要です。

早見表使用の有無を選択してください。

5. エネルギー計算
 早見表を使用する 個別計算をする
 部位数 4 部位 ※エネルギー計算結果早見表を使用しない(個別計算)の場合は、SIIIに事前相談
 組合せ番号 1 基礎断熱有り ↑基礎断熱改修を行う場合は選択すること

公募要領P.9の表2から該当する組合せ番号を記入してください。

6. 改修工法
 <断熱改修> ↓改修工法は上記の「組合せ番号」に紐づいたもののみをチェックすること。

断熱材			窓		ガラスの交換		
<input checked="" type="checkbox"/> 天井全面	<input checked="" type="checkbox"/> 外壁	<input checked="" type="checkbox"/> 床	<input checked="" type="checkbox"/> 外窓	<input checked="" type="checkbox"/> 内窓	<input checked="" type="checkbox"/> ガラス交換	<input checked="" type="checkbox"/> カバー工法	<input type="checkbox"/> 建具交換

真空断熱材等特殊製品採用の場合、選択してください。

<その他>
 その他

断熱改修する部位を選択してください。

7. 他の補助金への申請状況

<input checked="" type="checkbox"/> 他の補助金等に申請(応募)していない(申請を予定していない)	<input type="checkbox"/> 他の補助金等に申請(応募)している又は申請を予定している
	<input type="checkbox"/> 今回申請する補助対象部分と重複して補助金等を受け取ることができないことを理解している。
	申請(応募)している又は申請を予定している補助金等の名称
	<input type="checkbox"/> 長期優良住宅化リフォーム推進事業
	<input type="checkbox"/> その他 ()

他の補助金への申請の有無を選択してください。

費用総括表(定型様式2)

【戸建】定型様式2

費用総括表

※「費用明細書」を先に記入すること

- ・見積書及び費用明細書を基に、改修部位ごとの補助対象費用の合計を下表に記入すること。
- ・補助対象費用の合計は、必ず[税抜]で記入すること。

の項目は自動計算されます。

費用明細書の材料費・工事費の合計が自動計算で反映されます。

... 自動計算(リンク含む)
 ... 申請者入力欄
... 明細書が複数ページに渡る場合等は、自動計算不可(リンク含む)

<申請予定額を算出> ※費用明細書及び別添の見積書の金額と整合性が取れていること。

改修部位		補助対象費用の合計 [税抜]	摘要
補助対象	天井全面	計 344,000 円	
	外壁	計 447,000 円	
	床	計 214,000 円	
	外窓	計 554,000 円	
	内窓	計 880,000 円	
	ガラス	グレード A 計 670,000 円	費用明細書が複数枚に渡る場合、グレードごとの合計を手入力してください。
		グレード S 計 142,800 円	
	その他	計 円	
	見積書の補助対象費用(A)		計 3,251,800 円
補助率の計算(B) [(A)÷3]		計 1,083,933 円	補助対象費用の合計(A)を1/3した金額が自動計算で反映されます。 ※小数点以下は切り捨て

↓【様式1-2 交付申請書】の「2. 補助金交付申請予定額」に転記

補助金交付申請予定額(C) ※(B)又は120万円のいずれか低い金額	1,083,933 円
---------------------------------------	--------------------

補助率の計算(B)と120万円の低い方の金額が自動計算で反映されます。

見積書の補助対象外費用の合計を記入してください。

<補助対象外費用>

その他工事費用・諸経費(H)	計 6,748,200 円
消費税(I)	計 800,000 円

<見積書の合計金額>

↓別添の見積書の合計金額と一致していること

見積書の合計金額(J=A+H+I)	計 10,800,000 円
-------------------	----------------

見積書の金額と一致させてください。

費用明細書(定型様式3) 断熱材

該当する種別をプルダウンより選択してください。
 <選択肢>
 ・ボード系
 ・吹込み系
 ・吹付け系
 ・マット系
 ・真空断熱材
 ・吹込み系
 ・その他

費用明細書【断熱材】

R値は自動計算されます。
 ※小数点以下第2位を切り捨て、
 小数点以下第1位

【戸建】定型様式3

※複数枚数に及ぶ場合
 (/) ページ

<見積書の補助対象費用>

費目	部位	構成	種別	SII登録型番	メーカー名	製品名	熱伝導率 (λ 値)	厚み (mm)	熱抵抗値 (R値)	面積 (㎡)	金額(円) [税抜]	備考
材料費	【天井 全面】	一層目	吹込み系	DXYZ014GB	XYZ株式会社	XYZグラスウール	0.052	150	2.8	81.88	164,000	
		計									164,000	
		一層目	マット系	DXYZ011GW	株式会社AB	グラスウールAB	0.038	105	2.7	95.11	200,000	
材料費	【外壁】 一般部	一層目	マット系	DXYZ011GW	株式会社AB	グラスウールAB	0.038	105	2.7	95.11	200,000	
		計									200,000	
		二層目	異種一層目									
材料費	【床】 その他の	一層目	ボード系	DXYZ041XP	HIJK株式会社	押出HIJK	0.028	65	2.3	57.97	145,000	
		計									145,000	
		二層目	三層目									

λ値は小数点以下第4位を四捨五入し、
 小数点以下第3位まで記入してください。

単位は「㎡」表示とし、小数
 点以下第3位を切り捨て、
 小数点以下第2位まで記入
 してください。

補助対象となる材料費を
 記入してください。

該当する構成を
 選択してください。
 <選択肢>
 ・一層目
 ・二層目
 ・異種一層目
 ・三層目

費目	部位	工事内容	数量	単位	金額(円) [税抜]	備考
工事費	【天井 全面】	吹付け費用	81.88	㎡	160,000	
		天井点検口設置	2	台	20,000	
		計			180,000	
工事費	【外壁】	断熱材(マット)敷設費	95.11	㎡	76,000	
		既設内壁撤去費	95.11	㎡	38,000	
		既設内壁復旧費	95.11	㎡	76,000	
		養生費	95.11	㎡	57,000	
		計			247,000	
工事費	【床】	断熱材(ボード)敷設費	57.97	㎡	46,000	
		既設床撤去費	57.97	㎡	23,000	
		計			69,000	

補助対象製品の施工に必要な費用の内、
 補助対象となる工事費を記入してください。

それぞれの部位別に材料費・工事費の合計が
 自動計算されます。

補助対象費用の合計[税抜] 断熱材	天井全面	344,000	外壁	447,000	床	214,000
----------------------	------	---------	----	---------	---	---------

※吹込み・吹付け・真空断熱材等の製品を申請する場合は、以下に施工業者情報を記入すること。

施工箇所	天井	施工業者名	断熱工業株式会社	支店名	東京中央支店
施工箇所		施工業者名		支店名	
施工箇所		施工業者名		支店名	

吹込み・吹付け・真空断熱材等の製品を使用する場合、
 施工業者の情報を記入してください。

費用明細書(定型様式3) 窓

[戸建]定型様式3

費用明細書【外窓】

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず「税抜」に修正して作成すること。
 ・窓番号は平面図との整合性をとり記入すること。

※複数枚に及ぶ場合
 (/ ページ)

<見積書の補助対象費用>

改修工法	外窓
------	----

外窓と内窓は別々に費用明細書を作成してください。

の項目は自動計算されます。

費目	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名 (シリーズ名)	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	備考	
					幅(W)	高さ(H)							
材料費	AW-1	W991A12Y	OP株式会社	OPサッシシリーズ	750	780	0.58	5	2.90	8,700	43,500		
	AW-2	W991A12Y	OP株式会社	OPサッシシリーズ	750	760	0.57	5	2.85	8,700	43,500		
	AW-3	W992A12N	QR株式会社	QR窓シリーズ	900	1,500	1.35	2	2.70	10,000	20,000		
	AW-4	W992A12N	QR株式会社	QR窓シリーズ	1,500	1,800	2.70	3	8.10	13,000	39,000		
数量・面積・材料費計								15	16.55		146,000		

窓番号は平面図との整合性をとって、記入してください。

窓サイズを記入してください。

補助対象となる材料費を記入してください。

費目	工事内容	数量	単位	単価(円)	金額(円)[税抜]	備考
工事費	既存窓撤去費用	15	窓	10,000	150,000	
	AW-1取付費	5	窓	8,000	40,000	壁の全体撤去を含む改修をする場合、壁撤去費用・補修費は計上不可とします。
	AW-2取付費	5	窓	9,000	45,000	
	AW-3取付費	2	窓	12,000	24,000	
	AW-4取付費	3	窓	18,000	54,000	
	運搬費	15	窓	3,000	45,000	
	仮設足場費	1	式	50,000	50,000	仮設足場費・養生費については、補助対象外工事と併用する場合、按分して算出してください。
				工事費計	408,000	
補助対象製品の施工に必要な費用の内、補助対象となる工事費を記入してください。						
補助対象費用の合計[税抜] 外窓					554,000	

費用明細書(定型様式3) ガラス

改修工法別・グレード別に費用明細書を作成してください。

様式3

該当する改修工法をプルダウンより選択してください。
 <選択肢>
 ・ガラス交換 ・カバー工法 ・建具交換

費用明細書【ガラスの交換】

※複数枚に及ぶ場合 (/ ページ)

<見積書の補助対象費用>

・以降の費用明細に記入する製品の改修工法とグレードを記入すること。

改修工法	ガラス交換
------	-------

グレード	S
------	---

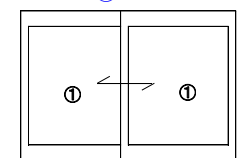
グレードを選択してください。

の項目は自動計算されます。

費目	窓番号	ガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名	サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	備考
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	AW-7	①	GXY011YS	株式会社ABガラス	ABCDガラス	750	780	0.58	4	2.32	8,700	34,800	
	AW-8	①	GXY011YS	株式会社ABガラス	ABCDガラス	900	1,500	1.35	4	5.40	10,000	40,000	
						×							
						×							
						×							
								数量・面積・材料費計	8	7.72		74,800	

窓番号・ガラス番号は平面図との整合性をとって、記入してください。

ガラス番号例示
AW7-①



補助対象となる材料費を記入してください。

ガラスサイズを記入してください。

費目	工事内容	数量	単位	単価(円)	金額(円)[税抜]	備考
工事費	既存ガラス撤去費	8	枚	3,000	24,000	
	ガラス取付費	8	枚	3,000	24,000	
	シーリング材	1	式	20,000	20,000	
					工事費計	68,000

補助対象製品の施工に必要な費用の内、補助対象となる工事費を記入してください。

該当する改修工法をプルダウンより選択してください。
 <選択肢>
 ・ガラス交換 ・カバー工法 ・建具交換

補助対象費用の合計[税抜] ガラスの交換 142,800

<見積書の補助対象費用>

・以降の費用明細に記入する製品の改修工法とグレードを記入すること。

改修工法	カバー工法
------	-------

グレード	A
------	---

グレードを選択してください。

費目	窓番号	ガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名	サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	備考
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	AW-9	①	GXY011NA	YZ硝子株式会社	YZガラス	900	1,500	1.35	10	13.50	3,000	30,000	
	AW-10	①	GXY011NA	YZ硝子株式会社	YZガラス	1,500	1,800	2.70	10	27.00	3,000	30,000	
						×							
						×							
						×							
								数量・面積・材料費計	20	40.50		60,000	

窓番号・ガラス番号は平面図との整合性をとって、記入してください。

ガラスサイズを記入してください。

補助対象となる材料費を記入してください。

費目	工事内容	数量	単位	単価(円)	金額(円)[税抜]	備考
工事費	樹脂サッシ製品代	20	枚	20,000	400,000	
	取付費	20	枚	10,000	200,000	
	シーリング材	1	式	10,000	10,000	
					工事費計	610,000

カバー工法・建具交換の場合、サッシ枠等の材料費は工事費に記入してください。

補助対象製品の施工に必要な費用の内、補助対象となる工事費を記入してください。

補助対象費用の合計[税抜] ガラスの交換 670,000

交付要件等確認書(定型様式7)

平成29年度 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

交付要件等確認書

(交付申請について)

共同申請者がいない場合、「申請者確認欄」のみチェックしてください。

	申請者確認欄	共同申請者確認欄
申請者は、本補助金の事業内容を全て承知の上で、一般社団法人 環境共創イニシアチブ(以下「SII」という。)提出する。 なお、提出された申請書をSIIが審査した結果、補助金の交付対象にならない場合があることを申請者が承知したうえで申請を行う。 また、申請者(手続代行者がいる場合は手続代行者も含む)は、提出前に必ず申請書をコピーし控えている。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

該当する全ての項目を確認、チェックしてください。

(補助事業者の資格) ※該当する項目にのみチェックすること(必ずいずれかにチェックをすること)

(戸建住宅(所有)の場合)申請者は、申請する既存住宅の所有者であり、その住宅に常時居住している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(戸建住宅(賃貸)の場合)申請者は、申請する戸建住宅(既存)の所有者である。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(戸建住宅(転売)の場合)申請者は、申請する戸建住宅(既存)の買主で、物件の売買契約が締結されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(戸建住宅(買取再販)の場合)申請者は、申請する戸建住宅(既存)の売主で、物件の売買契約が締結されており、補助金相当額を買主へ還元する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
申請する既存住宅の所有者が複数名いる場合は、本補助金申請及び改修工事に関して所有者全員の承認を得ている。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(工事請負契約及び工事期間について)

申請時点(今現在)において、補助対象工事及び関連工事の契約・着工は行っていない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交付決定以降、契約・工事着工することを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(個人情報の利用目的について)

当事業における個人情報の利用目的について理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
---------------------------------	-------------------------------------	--------------------------

(申請提出書類一式について)

申請書及び添付書類一式について責任をもち、虚偽、不正の記載が一切ないことを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--	-------------------------------------	--------------------------

(申請する対象製品の仕様について)

SIIに登録された対象製品を導入し、住宅全体の一次エネルギー消費量の内、暖冷房エネルギーの削減率が15%以上見込まれる住宅であることを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
導入する対象製品の性能が損なわれないように、適切に施工される住宅であることを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
対象製品・改修に係る申請者又は共同申請者と、施工会社等との契約、施工、製品等の品質・性能、改修完了後の保守や保証、燃料等の調達、知的財産権等をSIIは保証するものではなく、万一上記に関する紛争等が起きても、SIIは関与しないことを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(交付決定について)

当事業が、必ず採択されるものではないことを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交付決定は、補助金額を決定しているものではないことを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助率及び補助金の上限額を理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(現地調査及び取材等の協力)

SIIが補助金交付の確定のために現地調査を行う際、協力する。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助事業者となった際に、SIIが行う取材等に協力出来る。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(手続代行者について) ※手続代行を他者へ依頼する場合のみチェックすること

手続代行者の要件を満たしていることを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
申請者及び共同申請者は、手続代行者と互いに連携を図り、事業が円滑に推進できるよう努める。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
SIIが発行する各種書類が、申請者又は共同申請者へ通知されたことをSIIは手続代行者へも連絡する場合がある。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

以上の内容に相違ないことを確認しました。

署名は必ず手書きで記入してください。

必ず申請者自身が署名(様式第1と同一名)・捺印してください。
※手続代行者は不可とします。

平成 29 年 9 月 10 日

申請者氏名

建材 太郎

実印

共同申請者がいる場合、代表者名又は連絡先担当者名を署名し、捺印してください。

共同申請者氏名

実印

必ず申請者ご本人がご署名の上、実印をご捺印ください。

共同申請者氏名は、代表者名又は連絡担当者名をご署名の上、実印をご捺印ください。

2. 集合住宅(個別)の申請の場合

集合住宅(分譲)の個人の所有者又は所有予定者、集合住宅(分譲)を所有する買取再販業者による申請の場合の記入例について。

※全てリース事業者等との共同申請を含む。

【記入例】

- ・提出書類チェックリスト
- ・交付申請書【個人】(様式第1、様式第1-2)
- ・暴力団排除に関する誓約事項、役員名簿(別紙1)
- ・実施計画書(定型様式1)
- ・費用総括表(定型様式2)
- ・費用明細書(定型様式3)
- ・交付要件等確認書(定型様式7)

提出書類チェックリスト

平成29年度 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

提出書類チェックリスト

申請者名	建材 太郎
共同申請者名	
手続代行者名	株式会社代行
住宅区分(申請建物の形態)	集合住宅(個別)

申請者名を記入してください。
共同申請者又は手続代行者がいる場合、該当欄に記入してください。

申請に必要な提出書類を
全て揃えてください。

該当欄にチェックを
入れてください。

◆提出書類にある ○:全員提出 △:該当のみ提出

↓副本はSIIIに送付

申請者の控えとする事

No	書類名	様式	提出形態		提出書類	提出書類 チェック欄
			正本	副本		
1	交付申請書【個人】	様式第1・1-2	原本(実印付き)	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
2	暴力団排除に関する誓約事項 役員名簿 ※1	別紙1・2	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
3	実施計画書	定型様式1	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
4	費用総括表	定型様式2	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
5	費用明細書	定型様式3	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
6	見積書	自由	コピー	原本	○	<input checked="" type="checkbox"/>
7	平面図	自由	コピー	原本	○	<input checked="" type="checkbox"/>
8	立面図 ※2	自由	コピー	原本	△	<input checked="" type="checkbox"/>
9	求積表 ※2	自由	コピー	原本	△	<input checked="" type="checkbox"/>
10	姿図 ※3	自由	コピー	原本	△	<input checked="" type="checkbox"/>
11	施工登録店証明書等 ※4	自由	原本 又は コピー	コピー	△	<input type="checkbox"/>
12	改修前写真	自由	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
13	住民票 ※5	自由	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
14	印鑑登録証明書 ※6	自由	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
15	リース関係書類 ※7	定型様式5等	コピー	原本	△	<input type="checkbox"/>
16	支払い委託契約書(案)	自由	コピー	原本	△	<input type="checkbox"/>
17	個別クレジット契約による補助金に 関する取決書	定型様式6	原本	コピー	△	<input type="checkbox"/>
18	個別計算関係書類 ※8	自由	原本	コピー	△	<input type="checkbox"/>
19	交付要件等確認書	定型様式7	原本(実印付き)	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>
20	提出書類チェックリスト	本紙	原本	コピー	○	<input checked="" type="checkbox"/>

※1 法人又はリース事業者等との共同申請の場合は、それぞれの役員名簿を提出すること。

※2 断熱材による改修を行う場合は、提出すること。

※3 ガラスの交換(ガラス交換、カバー工法、建具交換)をする場合、費用明細書の窓番号、ガラス番号の入った姿図を提出すること。

※4 真空断熱材製品を使用する場合は、メーカーが発行する施工登録店証明書、又は届出書を提出すること。

※5 申請日から3ヵ月以内に発行された原本を提出すること。

転売物件で、申請時にまだ住民票が移されていない場合又は買取再販業者が申請する場合は、売買契約書のコピーを提出すること。

※6 申請日から3ヵ月以内に発行された原本を提出すること。法人の場合は、法人印の印鑑登録証明書を提出すること。

※7 リース事業者等の共同申請を行う場合は、リース契約書(案)のコピー、リース計算書(定型様式5)の原本を提出すること。

※8 公募要領の「エネルギー計算結果早見表」において、「個別計算」を行う場合は、個別エネルギー計算書、UA値・η AH値・η AC値算出計算書を提出すること。

交付申請書(様式第1)

【 個人 】

様式第1 (交付申請書)

平成 29 年 9 月 10 日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

書類の作成日(捺印した日付)を記入してください。
※公募期間内の日付でなければ、受理されないのをご注意ください。

代表理事名は「赤池学」と記入してください。

申請者郵便番号 123 - 4567

住所 東京都中央区中央1-2-3-456号室

氏名・住所は住民票の
通りに記入してください。

(ふりがな) けんざい たろう

氏名 建材 太郎

生年月日 昭和 12 年 12 月 12 日

実印

共同申請者がいる場合のみ記入してください。
※所有権がリース事業者でない場合(支払
委託・個別クレジット)は、共同申請と
しないでください。

共同申請者郵便番号 -
(リース業者等) 住所
会社名
代表者等名

印鑑登録証明書と同じ
実印を押印してください。

実印

手続代行者がいる場合のみ記入してください。

手続代行者郵便番号 321 - 9876

住所 神奈川県横浜市横浜5-4-32

会社名 株式会社代行

代表者等名 手続 大吉

代表
実印
印

事業年度は「29」と記入してください。

代表者印を押印して
ください。(認印は不可)

平成 29 年度

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金

(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)

(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)

交付申請書

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)(高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業)交付規程(以下「交付規程」という。)第4条の規定に基づき、以下のとおり経済産業省からの省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(省エネルギー投資促進支援補助事業のうち住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業)交付要綱第3条に基づく国庫補助金に係る補助事業の補助金の申請をします。

なお、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和30年法律第179号)、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令(昭和30年政令第255号)及び交付規程の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

交付申請書(様式第1-2)

様式第1-2 (交付申請書)

【 個人 】

申請する住宅の所在地を記入してください。

記

1. 工事対象住宅の情報

申請住宅の住所	〒 123 - 4567 東京 都 中央 区 中央1-2-3-456号室
---------	---

2. 補助金交付申請予定額

149,555

円 (税抜)

費用総括表の補助金交付申請予定額(C)が自動計算により反映されます。

3. 事業期間

着工予定日	平成 29 年 12 月 10 日	完了予定日	平成 30 年 1 月 15 日
-------	-------------------	-------	------------------

4. 暴力団排除に関する誓約

別紙1に記載の暴力団排除に関する誓約事項について熟読し、理解の上、これに同意します。

工事着工予定日を記入してください。

申請内容に係る一連の工事及び支払いが完了する日を記入してください。

5. 申請者連絡先

電話番号	(03) 9999 - 9999	E-mail	kenzai @ sii.or.jp
FAX番号	(03) 9999 - 9999	緊急連絡先 (携帯等)	(090) 9999 - 9999

6. 共同申請者 担当者連絡先

会社名		所属	
担当者		E-mail	@
住所	〒 - 県 市		
電話番号	() -	緊急連絡先 (携帯等)	() -
FAX番号	() -		

- ・担当者は、問い合わせ等で確実に対応出来る実務担当者を記入してください。
- ・Eメールアドレスをお持ちの場合、必ず記入してください。
- ・緊急時に連絡が取れる連絡先を記入してください。

7. 手続代行者連絡先

会社名	株式会社代行	所属	営業部
担当者	手続 陽子	E-mail	tetuzuki @ daiko.co.jp
住所	〒 321 - 9876 神奈川県 横浜市 横浜5-4-32		
電話番号	(045) 555 - 5555	緊急連絡先 (携帯等)	(070) 7777 - 7777
FAX番号	(045) 555 - 6666		

暴力団排除に関する誓約事項(別紙1)

【 個人 】

別紙1

様式第1の「作成日」と同日を記入してください。

平成 29 年 9 月 10 日

暴力団排除に関する誓約事項申請書の提出をもって同意したとみなします
ので、誓約内容について熟読してください。

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、補助金の交付の申請をするに当たって、また、補助事業の実施期間内及び完了後においては、下記のいずれにも該当しないことを誓約いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）であるとき又は法人等の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき。
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき。
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれと社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

費用総括表(定型様式2)

【集合(個別)】定型様式2

費用総括表

※「費用明細書」を先に記入すること

- ・見積書及び費用明細書を基に、改修部位ごとの補助対象費用の合計を下表に記入すること。
- ・補助対象費用の合計は、必ず[税抜]で記入すること。

の項目は自動計算されます。

費用明細書の材料費・工事費の合計が自動計算で反映されます。

…自動計算(リンク含む)

…申請者入力欄

<申請予定額を算出> ※費用明細書及び別添の見積書の金額と整合性が取れていること。

改修部位		補助対象費用の合計 [税抜]		摘要	
補助対象	ガラス	ガラス交換	計	40,080 円	
		カバー工法	計	259,587 円	
		建具交換	計	円	
	外窓		計	円	
	内窓		計	149,000 円	
	断熱材	天井全面	計	円	
		外壁	計	円	
		床	計	円	
	見積書の補助対象費用(A)		計	448,667 円	
補助率の計算(B) [(A)÷3]		計	149,555 円		

補助対象費用の合計(A)を1/3した金額が自動計算で反映されます。
※小数点以下は切り捨て

↓【様式1-2 交付申請書】の「2. 補助金交付申請予定額」に転記

補助金交付申請予定額(C) ※(B)又は15万円のいずれか低い金額	計	149,555 円
--------------------------------------	---	-----------

補助率の計算(B)と15万円の低い方の金額が自動計算で反映されます。

見積書の補助対象外費用の合計を記入してください。

<補助対象外費用>

その他工事費用・諸経費(H)	計	250,000 円
消費税(I)	計	55,893 円

<見積書の合計金額>

↓別添の見積書の合計金額と一致していること

見積書の合計金額(J=A+H+I)	計	754,560 円
-------------------	---	-----------

見積書の金額と一致させてください。

費用明細書(定型様式3) ガラス

【集合(個別)】定型様式3

費用明細書【ガラスの交換】

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず「税抜」に修正して作成すること。
 ・窓番号、ガラス番号は平面図との整合性をとり記入すること。

※複数枚に及ぶ場合
 (/ ページ)

<見積書の補助対象費用>

改修工法	ガラス交換
------	-------

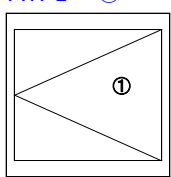
改修工法別に費用明細書を作成してください。

の項目は自動計算されます。

費目	窓番号	ガラス番号	SII登録型番	メーカー名	製品名	ガラスサイズ(mm)		面積(m ²) (a)	枚数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	備考
						幅(W)	高さ(H)						
材料費	AW-1	①	GXY011YS	株式会社ABガラス	ABCDガラス	800	800	0.64	1	0.64	28,080	28,080	
数量・面積・材料費計									1	0.64		28,080	

窓番号・ガラス番号は平面図との整合性をとって、記入してください。

ガラス番号例示
AW 1 - ①



ガラス交換・建具交換の場合、ガラスサイズを記入してください。

補助対象となる材料費を記入してください。

補助対象製品の施工に必要な費用の内、補助対象となる工事費を記入してください。

費目	工事内容				数量	単位	単価(円)	金額(円)[税抜]	備考
工事費	取付費				1	枚	4,000	4,000	
	撤去費				1	枚	2,500	2,500	
	養生費				1	枚	3,500	3,500	
	搬入費				1	枚	1,000	1,000	
	清掃費				1	枚	1,000	1,000	
工事費計								12,000	
補助対象費用の合計[税抜] ガラスの交換								40,080	

改修工法別に費用明細書を作成してください。

改修工法	カバー工法
------	-------

費目	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	備考	
					幅(W)	高さ(H)							
材料費	AW-2	GXY011NA	YZ硝子株式会社	YZガラス	1,900	1,690	3.21	1	3.21	66,880	66,880		
	AW-3	GXY011NA	YZ硝子株式会社	YZガラス	1,400	1,490	2.08	1	2.08	41,800	41,800		
数量・面積・材料費計									2	5.29		108,680	

窓番号は平面図との整合性をとって、記入してください。

カバー工法の場合、窓サイズを記入してください。

補助対象となる材料費を記入してください。

カバー工法・建具交換の場合、サッシ枠等の材料費は工事費に記入してください。

補助対象製品の施工に必要な費用の内、補助対象となる工事費を記入してください。

費目	工事内容				数量	単位	単価(円)	金額(円)[税抜]	備考
工事費	アルミサッシ製品代				1	式	107,000	107,000	
	撤去費				5.29	m ²	2,500	13,225	
	取付費				5.29	m ²	3,500	18,515	
	コーキング費				5.29	m ²	300	1,587	
	搬入費				5.29	m ²	1,000	5,290	
	養生費				5.29	m ²	1,000	5,290	
工事費計								150,907	
補助対象費用の合計[税抜] ガラスの交換								259,587	

建具交換がある場合、建具交換の費用明細書を使用してください。
 ※記入方法がガラス交換と同様です。

建具交換のない場合、1ページ目のみプリントアウトし提出してください。

改修工法	建具交換
------	------

費用明細書(定型様式3) 窓

【集合(個別)】定型様式3

費用明細書【内窓】

・見積書の各項目が税込金額で記載されている場合は、必ず[税抜]に修正して作成すること。
 ・窓番号は平面図との整合性をとり記入すること。

※複数枚に及ぶ場合
(/ ページ)

<見積書の補助対象費用>

改修工法	内窓
------	----

外窓と内窓は別々に費用明細書を作成してください。

の項目は自動計算されます。

費目	窓番号	SII登録型番	メーカー名	製品名 (シリーズ名)	窓サイズ(mm)		面積(m ²) (a)	窓数 (b)	面積計 (a)×(b)	単価(円) (c)	金額(円)[税抜] (b)×(c)	備考	
					幅(W)	高さ(H)							
材料費	AW-5	W992A11Y	ST株式会社	ST内窓シリーズ	1,700	1,900	3.23	1	3.23	82,000	82,000		
	AW-6	W992A11Y	ST株式会社	ST内窓シリーズ	1,200	1,300	1.56	1	1.56	54,000	54,000		
	数量・面積・材料費計								2	4.79		136,000	

窓番号は平面図との整合性をとって、記入してください。

窓サイズを記入してください。

補助対象となる材料費を記入してください。

費目	工事内容	数量	単位	単価(円)	金額(円)[税抜]	備考
取付費	取付費	2	窓	5,000	10,000	
	搬入費	2	窓	1,000	2,000	
	ふかし枠	1	式	1,000	1,000	
工事費						
工事費計					13,000	
補助対象費用の合計[税抜] 内窓					149,000	

壁の全体撤去を含む改修をする場合、壁撤去費用・補修費は計上不可とします。

仮設足場費・養生費については、補助対象外工事と併用する場合、按分して算出してください。

補助対象製品の施工に必要な費用の内、補助対象となる工事費を記入してください。

交付要件等確認書(定型様式7)

平成29年度 高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業

交付要件等確認書

共同申請者がいない場合、「申請者確認欄」のみチェックしてください。

該当する全ての項目を確認、チェックしてください。

(交付申請について)	申請者確認欄	共同申請者確認欄
申請者は、本補助金の事業内容を全て承知の上で、一般社団法人 環境共創イニシアチブ(以下「SII」という。)に必要な申請書類を提出する。 なお、提出された申請書をSIIが審査した結果、補助金の交付対象にならない場合があることを申請者が承知したうえで申請を行う。 また、申請者(手続代行者がいる場合は手続代行者も含む)は、提出前に必ず申請書をコピーし控えている。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(補助事業者の資格) ※該当する項目にのみチェックすること(必ずどちらかにチェックをすること)		
(集合住宅(所有)の場合)申請者は、申請する集合住宅(既存)の所有者であり、その住宅に常時居住している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(集合住宅(転売)の場合)申請者は、申請する集合住宅(既存)の買主で、物件の売買契約が締結されている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(集合住宅(買取再販)の場合)申請者は、申請する集合住宅(既存)の売主で、物件の売買契約が締結されており、補助金相当額を買主へ還元する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(工事請負契約及び工事期間について)		
申請時点(今現在)において、補助対象工事及び関連工事の契約・着工は行っていない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交付決定以降、契約・工事着工することを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
集合住宅(分譲)の区分所有法で共用部と見なされている窓等を改修する場合は、当該集合住宅の管理規約等で申請者が共用部の改修を行うことを認められている。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(個人情報の利用目的について)		
当事業における個人情報の利用目的について理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(申請提出書類一式について)		
申請書及び添付書類一式について責任をもち、虚偽、不正の記載が一切ないことを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(申請する対象製品の仕様について)		
SIIに登録された対象製品を導入し、住宅全体の一次エネルギー消費量の内、暖冷房エネルギーの削減率が15%以上見込まれる住宅であることを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
導入する対象製品の性能が損なわれないように、適切に施工される住宅であることを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
対象製品・改修に係る申請者又は共同申請者と、施工会社等との契約、施工、製品等の品質・性能、改修完了後の保守や保証、燃料等の調達、知的財産権等をSIIは保証するものではなく、万一上記に関する紛争等が起きても、SIIは関与しないことを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(交付決定について)		
当事業が、必ず採択されるものではないことを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交付決定は、補助金額を決定しているものではないことを理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助率及び補助金の上限額を理解し、了承している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(現地調査及び取材等の協力)		
SIIが補助金交付の確定のために現地調査を行う際、協力する。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助事業者となった際に、SIIが行う取材等に協力できる。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(手続代行者について) ※手続代行を他者へ依頼する場合のみチェックすること		
手続代行者の要件を満たしていることを確認している。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
申請者及び共同申請者は、手続代行者と互いに連携を図り、事業が円滑に推進できるよう努める。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
SIIが発行する各種書類が、申請者又は共同申請者へ通知されたことをSIIは手続代行者へも連絡する場合がある。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

以上の内容に相違ないことを確認しました。

平成 29 年 9 月 10 日

署名は必ず手書きで記入してください。

必ず申請者自身が署名(様式第1と同一名)・捺印してください。
※手続代行者は不可とします。

申請者氏名

建村 太郎

実印

共同申請者がいる場合、代表者名又は連絡先担当者名を署名し、捺印してください。

共同申請者氏名

実印

必ず申請者ご本人がご署名の上、実印をご捺印ください。
共同申請者氏名は、代表者名又は連絡担当者名をご署名の上、実印をご捺印ください。